



# 平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月6日

上場取引所 東

上場会社名 小津産業株式会社

コード番号 7487 URL <http://www.ozu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中田 範三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長

(氏名) 稲葉 敏和

TEL 03-3661-9400

四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	26,798	△1.9	371	—	427	—	304	—
23年5月期第3四半期	27,323	△8.4	△50	—	△27	—	△222	—

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 440百万円 (—%) 23年5月期第3四半期 △149百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	36.35	—
23年5月期第3四半期	△26.60	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第3四半期	18,916	10,929	57.8
23年5月期	18,404	10,572	57.4

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 10,929百万円 23年5月期 10,572百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	—	—	10.00	10.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△0.6	420	—	460	—	300	—	35.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期3Q	8,435,225 株	23年5月期	8,435,225 株
② 期末自己株式数	24年5月期3Q	69,935 株	23年5月期	69,824 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期3Q	8,365,340 株	23年5月期3Q	8,365,536 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により停滞を余儀なくされましたが、サプライチェーンの正常化とともに、生産活動も持ち直しの兆しが見られました。しかしながら、欧州の金融不安や歴史的な円高に加え、タイの洪水被害による各種産業への影響などもあり、国内の景気全体の先行きも不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用会社）といたしましては、引き続き「市場ニーズに迅速に対応した高付加価値商品の提供」を推進し、新製品の開発やグローバルな視点での新規市場開拓に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は267億98百万円（前年同期比1.9%減）、経常利益は4億27百万円（前年同期は27百万円の経常損失）、四半期純利益は3億4百万円（前年同期は2億22百万円の四半期純損失）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の状況は以下のとおりであります。

#### 【不織布事業】

国内につきましては、東日本大震災以降の国内産業の稼働率低下に伴う不織布製品の需要の落ち込みや、印刷業界・出版業界における洋紙の需要低迷などにより、売上高は低調に推移しました。海外につきましては、光学機器メーカーやエレクトロニクス産業向けが堅調な滑り出しを見せたものの、タイの洪水被害の影響によるアジア諸国での生産の停滞のほか、世界的な景気停滞の影響により各種産業の稼働も依然として低調裡に推移し、円高の影響等もあり、苦戦を強いられました。しかし、国内・海外ともに販売費が減少したこともあり、営業利益は増益となりました。

また、連結子会社の日本プラントシーダー(株)が担うアグリ分野では、福島第一原子力発電所の事故に伴う風評被害等による近隣地域での作付け減少の影響はあったものの、北東北、北海道地方および九州地方においては引き続き好調を維持しており、海外向けも含めて総じて堅調に推移しました。

これらの結果、売上高は81億32百万円（前年同期比5.4%減）、セグメント利益は4億36百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

#### 【家庭紙・日用雑貨事業】

連結子会社のアズフィット(株)が営む家庭紙・日用雑貨事業につきましては、東日本大震災以降の消費の低迷に加え、主力商品であるトイレットペーパーやティシュペーパーの夏場以降の販売数量回復が鈍く、持ち直しの兆しがあった家庭紙価格も再び弱含みの展開となり、売上高は低調に推移しました。利益面では、物流センター統廃合等の効率化による販売費削減の効果もあり、多額の商品評価損を計上した前年同期に比べ大幅に収益改善したものの、依然として厳しい収益状況となりました。これらの結果、売上高は186億14百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント損失は40百万円（前年同期は3億90百万円のセグメント損失）となりました。

#### 【その他の事業】

その他の事業につきましては、賃貸不動産のテナント減少等により、売上高は50百万円（前年同期比18.6%減）、セグメント利益は3百万円（前年同期は18百万円のセグメント損失）となりました。

なお、屋内型水耕栽培設備による野菜の生産・販売を行う「日本橋やさい」事業につきましては、平成23年9月をもって工場の稼働を停止いたしました。

注) 連結子会社の日本プラントシーダー(株)およびアズフィット(株)の決算期は2月末日のため、当第3四半期連結累計期間には各社の平成23年3月から同年11月の実績が反映されております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べて5億11百万円増加し、189億16百万円となりました。主な要因は、「受取手形及び売掛金」の増加3億62百万円、「投資有価証券」の増加3億8百万円であります。

#### (負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1億54百万円増加し、79億87百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加2億41百万円、「長期借入金」の増加1億50百万円、「1年内返済予定の長期借入金」の減少1億5百万円であります。

#### (純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億56百万円増加し、109億29百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加2億20百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加1億36百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が流動的なことから、平成24年1月10日公表の数値を据え置くことといたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,321,095	3,544,363
受取手形及び売掛金	5,843,410	6,205,747
有価証券	101,951	—
商品及び製品	1,169,480	1,136,516
原材料	241,649	292,580
繰延税金資産	75,825	45,088
その他	731,463	698,364
貸倒引当金	△7,094	△6,635
流動資産合計	11,477,782	11,916,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,418,864	5,383,189
減価償却累計額	△3,091,303	△3,141,625
建物及び構築物(純額)	2,327,561	2,241,564
機械装置及び運搬具	384,724	396,881
減価償却累計額	△324,759	△339,634
機械装置及び運搬具(純額)	59,964	57,246
土地	1,760,344	1,724,227
リース資産	3,450	3,450
減価償却累計額	△1,437	△1,955
リース資産(純額)	2,012	1,495
その他	141,737	146,007
減価償却累計額	△112,367	△114,615
その他(純額)	29,370	31,392
有形固定資産合計	4,179,253	4,055,926
無形固定資産		
のれん	154,391	121,387
リース資産	48,160	30,648
その他	121,655	98,454
無形固定資産合計	324,206	250,490
投資その他の資産		
投資有価証券	1,723,466	2,032,078
長期貸付金	34,616	34,255
繰延税金資産	21,481	22,354
その他	672,596	627,618
貸倒引当金	△28,516	△22,173
投資その他の資産合計	2,423,644	2,694,132
固定資産合計	6,927,105	7,000,549
資産合計	18,404,887	18,916,574

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,729,564	3,971,363
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	605,989	500,000
1年内償還予定の社債	500,000	400,000
リース債務	24,548	24,944
未払法人税等	75,155	72,685
賞与引当金	48,865	56,154
役員賞与引当金	1,520	—
その他	621,169	514,155
流動負債合計	6,506,812	6,439,303
固定負債		
社債	550,000	600,000
長期借入金	300,000	450,000
リース債務	27,341	8,583
繰延税金負債	237,725	280,968
退職給付引当金	71,976	73,798
役員退職慰労引当金	83,420	92,213
その他	55,223	42,381
固定負債合計	1,325,687	1,547,944
負債合計	7,832,500	7,987,247
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,322,214	1,322,214
資本剰余金	1,374,967	1,374,967
利益剰余金	7,691,036	7,911,483
自己株式	△82,200	△82,321
株主資本合計	10,306,017	10,526,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266,369	402,982
その他の包括利益累計額合計	266,369	402,982
純資産合計	10,572,387	10,929,326
負債純資産合計	18,404,887	18,916,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	27,323,560	26,798,308
売上原価	22,983,166	22,473,324
売上総利益	4,340,393	4,324,984
販売費及び一般管理費	4,391,235	3,953,651
営業利益又は営業損失(△)	△50,841	371,333
営業外収益		
受取利息	2,300	1,983
受取配当金	52,481	39,054
仕入割引	22,464	30,331
持分法による投資利益	1,750	—
その他	17,969	29,467
営業外収益合計	96,965	100,837
営業外費用		
支払利息	32,551	27,694
売上割引	2,375	2,255
為替差損	28,948	—
その他	9,605	15,014
営業外費用合計	73,481	44,964
経常利益又は経常損失(△)	△27,357	427,205
特別利益		
固定資産売却益	2,265	18,133
貸倒引当金戻入額	37,704	—
保険戻戻金	53,057	27,491
受取保険金	—	33,807
その他	6,555	1,640
特別利益合計	99,581	81,073
特別損失		
固定資産除却損	4,435	200
投資有価証券評価損	33,759	10,089
災害による損失	—	3,359
事業構造改善費用	56,797	—
退職給付制度改定損	32,277	—
その他	1,570	1,947
特別損失合計	128,839	15,597
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△56,615	492,681
法人税、住民税及び事業税	117,829	159,714
法人税等調整額	48,101	28,866
法人税等合計	165,931	188,580
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△222,546	304,101
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△222,546	304,101

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△222,546	304,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,099	136,612
その他の包括利益合計	73,099	136,612
四半期包括利益	△149,447	440,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△149,447	440,713
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年6月1日至平成23年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,595,970	18,665,358	27,261,328	62,231	27,323,560	—	27,323,560
セグメント間の内部売上高又は振替高	50,390	10,202	60,593	114,026	174,619	△174,619	—
計	8,646,360	18,675,560	27,321,921	176,258	27,498,180	△174,619	27,323,560
セグメント利益又は損失(△)	383,323	△390,326	△7,002	△18,329	△25,332	△25,509	△50,841

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、日本橋やさい事業、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額25,509千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成24年2月29日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,132,949	18,614,681	26,747,630	50,678	26,798,308	—	26,798,308
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,703	7,778	29,481	107,040	136,521	△136,521	—
計	8,154,652	18,622,459	26,777,111	157,718	26,934,830	△136,521	26,798,308
セグメント利益又は損失(△)	436,514	△40,814	395,700	3,646	399,347	△28,014	371,333

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、日本橋やさい事業、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額28,014千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。
  
- (6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。